

# 平成26年度予算に対する 各会派の意見表明・討論

平成26年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会（委員長 かしわざき強、副委員長 浅沼敏幸）を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。  
各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

## よりよい行政改革で持続可能な財政運営を 練馬区議会自由民主党（15人）

今回、提案された平成26年度予算は、故志村豊志郎区長の3期目の総決算とも言うべきものであり、これまで行ってきた行革の効果が十分発揮された予算である。故志村区長に心から敬意を表し、持続可能な財政運営を堅持するとともに、区民ニーズに応える様々な施策を着実に推進されることを期待し以下要望する。

### 【都区財調・財政計画】平成26年度予算を評価する。さらなる行政改革を行い、今後の財政難を乗り越えるために、目的を持った基金の積み立て、必要に応じた起債の発行を活用し、持続可能な財政運営に努力を。

【議会費・総務費】①区の戦略的な広報を目指す上で、企画部の傘下に広報課を設置し、組織改正を。②各契約案件に關しては、区内事業者の育成・活用、それに伴う区民雇用の安定と増加に積極的に取り組む、その成果として、特別区

【議会費・総務費】①区の戦略的な広報を目指す上で、企画部の傘下に広報課を設置し、組織改正を。②各契約案件に關しては、区内事業者の育成・活用、それに伴う区民雇用の安定と増加に積極的に取り組む、その成果として、特別区

の周知徹底を。④インキュベーション施設等の検討を。⑤認定農業者に対する支援の充実を。⑥「農の学校」は、地元農業者を講師に。

### 【保健福祉費・介護保険費】

①介護認定事業のさらなる効率化を。②高齢者が、自発的に介護予防につながる生活習慣改善の取り組みを。③次期障害者計画・障害福祉計画に、障害者の権利条約法への対応、親亡き後対策、就労支援等、自立した生活ができるような社会の実現を目指した内容に。④様々な依存症に対する調査研究をし、区としての対策を。⑤区西北部に予定されている新病院の整備については、超高齢化社会への対応を踏まえ、物心両面における支援を。⑥関越道高架下に整備が予定されている高齢者センター等については、できる取り組みから推進を。

### 【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場会計】

①「仮称」こどもの森については、PRに力を入れ、運営主体は子ども施設の運営に成功している大手企業に委託を。②道路陥没の防止対策を。③「外環の2」は、都に速やかな整備の要望を。④大江戸線延伸に向けて、引き続き、さらなる取り組みを。⑤「自転車シミュレーター」は多くの区民に体験いただけるように活用策を検討し、区内小中学校、自転車安全講習会等に積極的に活用を。⑥ゲリラ豪雨対策として、都は第二田柄川幹線

の事業に着手。早期完成を。【教育費】①区立小中学校の三学期制への早期の移行を。②区立全幼稚園・小中学校の特別教室・給食室の空調機設置を評価する。③地方教育行政をしっかりと機能させるため、教育委員会制度の確立を。④道徳教育のさらなる充実を。⑤学校防犯指導員を活用した民間警備員の効果的な配置を期待する。【子ども家庭費】①保育所待機児童の根本的解消を目指し、子育てに対する手当の支給の検討を。②学童クラブ待機児童対策の推進を。③学校応援団は各学校の状況を調査し、多様な運営方法の検討を。④子どもの命を守るため、あらゆる場面で注視し、児童虐待への対応は、児童相談所とさらなる連携を。⑤学童クラブは民間委託化の推進を。【公債費・歳入・特別会計】①区立施設の使用料の減額免除制度は、平成27年度の見直しの際は、公平性の視点も踏まえた改定を。②補助135号線は、平成13年度の長期総合計画にも事業の推進が掲載されている。この間、地権者を始め多くの方々が待たされている。大泉第二中学校は、築51年を経過しており、この時期を捉え、決意を持って整備促進に努力を。③建築事務手数料のマイナスイメージが見られる。取り扱い件数の減少は、職員数の削減につながる。職員の能力向上は区民の財産でもある。スキル向上策として、積極的な外部への研修の充実や派遣を。

## 子育て支援と高齢者の命を守る施策の推進を 練馬区議会公明党（12人）

平成26年度練馬区一般会計予算および4特別会計予算に賛成する。公明党が要望してきた保育所待機児童対策として1千300人規模の定員拡大、学校安全・安心対策への新たな取り組み、区立幼稚園・小中学校特別教室等に空調機整備、ひとり暮らし後期高齢者等に対する熱中症指標計の配布、在宅後方支援病床の確保、区民・産業プラザの開設、石神井松の風文化公園の開設などを予算化されたことを高く評価する。

### 【都区財調・財政計画】

①都区財政協議での都区配分の見直しを。②継続している事業について財源確保を。③事務事業総点検については、区民の意見・要望等の反映を。【議会費・総務費】①区報への広告掲載やバナー広告拡充に続き、封筒への広告掲載を。②中高層住宅防災対策マニュアルについて、ホームページにアップするとともにDVDの作成を。③防災学習センターの会議室を、地域の消防団や自主防災組織などへ無料で貸し出しを。④防災行政無線自動音声応答サービスで放送された内容は同時に、ねりま情報メールからも発信を。

### 【区民費・地域文化費・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計】

①自動交付機でのパスワードは証明書ごとに分かれている。簡素化を。②（仮称）ねりまシテイマラソンは、区民から名称を公募し、区民に愛される大会を。③美術館入口周辺に芸術的なオブジェや階段アートを。④特定

保健指導を利用しない人に対する、さらなる受診勧奨を。【産業経済費】①商店街の情報が講師となり、プロの知識や情報をお客様に伝える「まちゼミ」開催の支援を。②起業・創業希望者に対し、インキュベーション施設を設置を。③貴重な文化である伝統工芸技術を継承する後継者育成事業の活用を。④練馬駅北口複合施設ココネリに設置される産業・観光情報コーナーでは、練馬区の観光情報の発信を。【保健福祉費・介護保険費】①視覚障がい者のために、区役所が発行するすべての封筒に統一したマークの点字を。②食育からのロコモ対策を。③高齢者の熱中症予防対策のため、熱中症指標計の速やかな配布を。④障がい者に優しい福祉のまちづくりの推進のため、点字ブロックの整備範囲の拡充、音声信号機の増設等を。④若年性認知症が増加している。事業者向けの研修の充実を。⑤先天性風しん症候群対策として、ワクチン予防接種の継続を。【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①大泉学園町に導入予定の「乗り合いタクシー」は進捗がない。早急に実証実験の開始を。②光が丘駅、小竹向原駅、地下鉄赤塚駅の3駅について、2ルート目のエレベーター設置を。③外かく環状道路の整備などに関する情報紙やインターネット配信など情報提供を。【教育費】①障がいを持つ子どもたちの支援に大きな役割を果たす特別支援学級の中小

## 子育て支援と高齢者の命を守る施策の推進を 練馬区議会自由民主党（15人）

持続可能な財政運営と効率度改革の働きかけを。②ねりまシテイマラソンは東西を回るコースの検討と種目拡大を。【産業経済費】①都市農業発展のイベント開催を。②営業しやすい環境整備を。③ねり丸の使用許諾制度の推進を。【保健福祉費・介護保険費】①健康づくりサポーター事業の健診受診率向上策を。②高齢生活保護受給者の健診受診率向上を。③咬傷事故防止の取り組みを。④先天性風疹症候群対策の助成継続を。⑤生活困窮者支援モデル事業の確実な実施を。【環境・都市整備・土木】①エコライフチェックに省エネ対策の追加を。②憩い

### 【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場会計】

①大泉学園町に導入予定の「乗り合いタクシー」は進捗がない。早急に実証実験の開始を。②光が丘駅、小竹向原駅、地下鉄赤塚駅の3駅について、2ルート目のエレベーター設置を。③外かく環状道路の整備などに関する情報紙やインターネット配信など情報提供を。【教育費】①障がいを持つ子どもたちの支援に大きな役割を果たす特別支援学級の中小

優先順位を明確にし、適正な事業執行を  
練馬区議会民主党・無所属クラブ（5人）

【環境費・都市整備費・土木費・公共駐車場会計】①大泉学園町に導入予定の「乗り合いタクシー」は進捗がない。早急に実証実験の開始を。②光が丘駅、小竹向原駅、地下鉄赤塚駅の3駅について、2ルート目のエレベーター設置を。③外かく環状道路の整備などに関する情報紙やインターネット配信など情報提供を。【教育費】①障がいを持つ子どもたちの支援に大きな役割を果たす特別支援学級の中小



4月1日開園の石神井松の風文化公園（石神井台1-33-44）の松林のひろば（上）と庭球場（下）

※ロコモ：運動器症候群：ロコモティブ・シンドローム（locomotive syndrome）の略称。運動器の障害（筋力やバランス能力の低下等）により、要介護になる危険性が高い状態のこと。



予算特別委員会

子育て・介護・防災の区民ニーズに答えよ！  
生活者ネット・市民の声・ふくしフォーラム(5人)

の森、まちかどの森のイベント開催を。③みどりバス保谷駅接道の早期実現を。④区民の意見を踏まえ保谷駅周辺のまちづくりを。⑤大泉井頭公園の湧水対策の丁寧な説明を。⑥遮熱性舗装の推進を。【教育】①一斉メールの休日夜間の運用検討を。②合唱コンクール開催場所は区内大学と調

将来世代につけを残す無駄な公共事業優先の予算に反対。①増税で消費税を社会保障に個人住民税を防災に充てた結果の公表を。②知的精神的なハンディを有する区民の選挙権行使を保障する配慮を。③カウンセリングや一時保護など配偶者暴力相談支援センターのノウハウ、人材を活用しDV防止法外のデートDVや女性の暴力被害全般の支援を。

福祉避難所ごとのマニュアルや災害対策福祉部と訓練を積み重ねる体制整備を。⑩モデル事業で生活保護と生活困窮者自立支援の役割分担と連携の整理を。⑪副作用報告が複数あり、子宮頸がんワクチン接種者全員の追跡調査を。⑫環境学習の視点で、人体・環境に優しい純石けんを学校に。⑬関越高架下の建設懇談会は沿道住民が排除され問題。高齢者・リサイクル両センターは白紙に。⑭外環道大泉JCTで境界確定の困難事例があり用地買収約4割。青梅街道ハ

保育所待機児解消や経済対策強化の予算に  
日本共産党練馬区議団(4人)

一般会計、国民健康保険事業、介護保険、後期高齢者医療の4会計予算に反対する。反対理由は、保育園定員拡大や小中学校の特別教室へエアコン設置など前進あるが、プレミアム商品券、住宅リフォーム助成など実施せず、経済対策が不十分。行革による職員削減で出張業務廃止など区民サービスの低下を招いている。低所得層に重い負担となる国保料の値上げを強行。

一方で、大泉学園駅北口再開発など都市整備費は前年比68・7%増の予算である。区民のくらし、福祉、営業を最大限応援する予算に切り

未来を見据えて2014  
練馬区議会みんなの党(3人)

志村区長のご逝去の報に接し、哀悼の意を表します。26年度各会計予算に賛成。自主財源の確保等に努め、未来を

未来を見据えて2014  
練馬区議会みんなの党(3人)

見据えた区政運営を。【総務費等】中高層住宅の自治会等

窓口の拡充を。【産業経済費】含め、鉄道ネットワークの充①メディア・コミッション活動のさらなる展開を。②温泉が湧いた桜台駅周辺が賑わいのある街になるよう支援を。【保健福祉費】更生保護サポートセンター開設後も保護司会と連携を。【都市整備費等】①水素ステーションへの協力を。②新線蒲蒲線への協力を。

99%の区民の声で区政の抜本的転換を！  
練馬区議会民権のちから(1人)

14年度一般会計、国保会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4予算案に反対する。反対理由の第一は、消費税8%への増税と社会保障切り捨て等に苦しむ区内中小企業、区民生活を守る立場に立っていないことである。第二は、国・都の悪政の言

疑惑！病院名も隠し補助金や土地選定の動き  
オンブズマン練馬(1人)

区西部新病院建設問題疑惑。予算特別委員会で一部議員の質問に区はあらゆる援助を惜しまないと答弁。区長未定時に一介の行政職による重要政策決定は言語道断。補助金不必要と取り決めたはずだ。さらにこの医療法人は社外取締役を区域医療計画策定検討委員会の委員に送り込み区

将来世代に過大な負担を強いるべきではない  
練馬区議会無所属(1人)

社会保障費や区有施設の改修改築費の増大等は財政の持続可能性を根底から覆しかね

いては財政効果を生むよう施設の売却を視野に検討すべき。【産業経済費】総額27億円の中小企業振興・商店街振興経費の効果は疑問。区内経済の真の発展を促す施策に転換を。【保健福祉費】高齢者施設の

若い世代に負担を押し付けるな  
練馬刷新の会(1人)

一般会計および各特別会計に賛成する。しかし、今のままでは増税や保険料の引き上げは不可避である。つまり、若い世代ほど生涯で払う税や保険料は多い。その証拠に、約3千円の基準保険料で始まった介護保険は今では5千円。同じサー

平成26年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for party names (自民党, 公明党, 民主無所属, etc.) and budget items (一般会計, 国民健康保険事業, etc.), showing approval (○) or opposition (×) status.

\*自民党の議員数は、議長を除いた人数